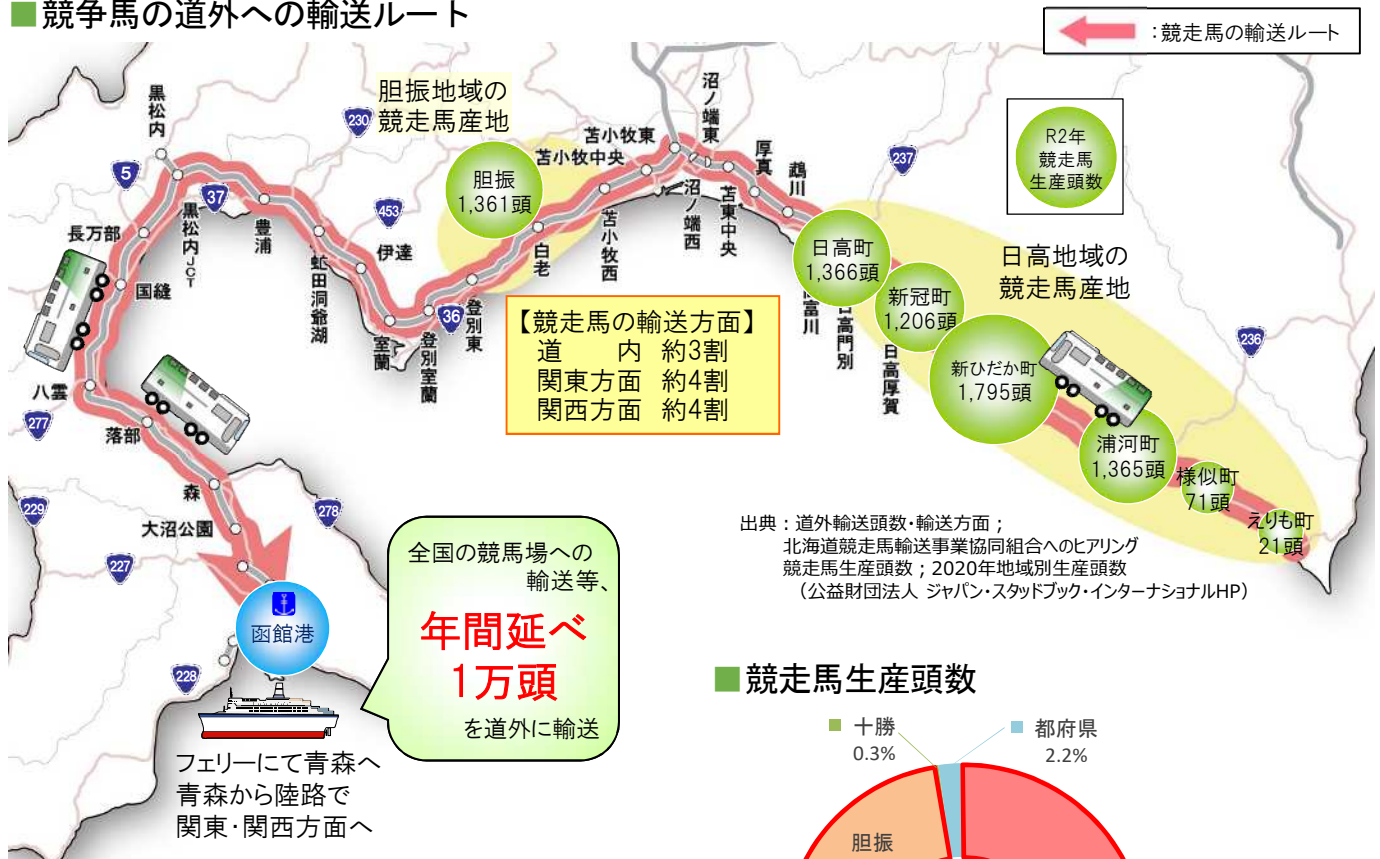


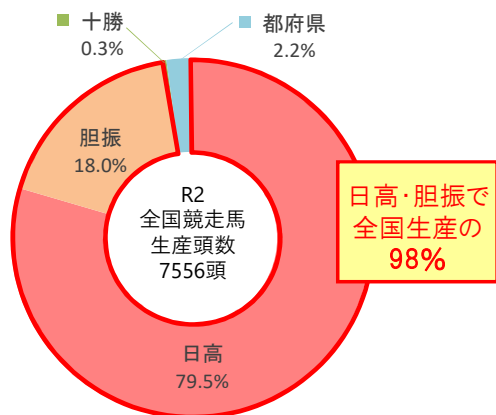
競走馬輸送の安定性向上

- 日高・胆振地域は、競走馬生産において全国の98%を占める一大産地
- 高速道路の開通により、競走馬の道外への輸送における**輸送時間の短縮と揺れの抑制**につながり、馬のストレス軽減等に寄与

競争馬の道外への輸送ルート

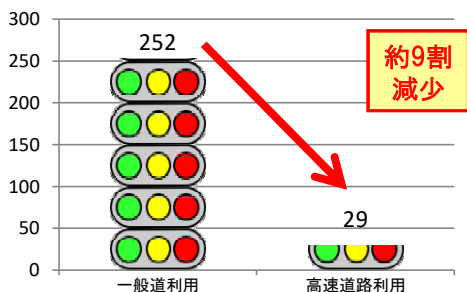


競走馬生産頭数



出典：2020年地域別生産頭数
(公益財団法人 ジャパン・スタッドブック・インターナショナルHP)

日高厚賀IC～函館港間の信号数



出典：NEXCO東日本調べ

競走馬運送業者社員の声

競走馬は専用輸送車で大切に運びますが、狭い車中では非常に強いストレスを受けるため、速く、静かに、安全に運ぶことが重要であり、高速道路を100%利用します。
また、フェリーは万一の場合の対応が困難なため、航行時間の短い青函フェリーを利用しており、道央道の函館方面への延伸により、競走馬輸送の利便性が高まりました。
車両が停まると馬が暴れることがあり、故障のリスクが高まるため、信号がない高速道路は助かります。全国的に高速道路の整備が進むことで、競走馬の故障や輸送熱の発生が格段に減少しています。



出典：ヒアリング調査
(平成26年9月実施)